

## 研修会報告

平成28年7月27日

文責：一般検査部門長 佐藤美砂

### 研修会テーマ「白血球を診る」

開催日時 平成28年7月23日（土）13：00～16：30

会場 東北大学保健学科第一講義室

講演・講師 1・「試験紙法による尿中白血球検出の注意点」

栄研化学（株）マーケティング推進室 河野秀幸 先生

2・「尿中白血球形態について～定性検査結果及び出現背景を踏まえて～」

登米市民病院 高橋 治 先生

3・「尿路感染とグラム染色」

和光純薬 中尾 孝一 先生

4・「臨床で白血球を診る」

石巻赤十字病院 阿部 てる子 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 28 名 非会員 0 名 賛助会員 5 名 学生 0 実務委員 4 名 計 37 名

### 内容

尿検査でみられる白血球にターゲットをしばって、研修会を企画しました。

講義1では、白血球（好中球・好酸球・好塩基球・単球・リンパ球）の性質、試験紙法の反応原理、偽反応、沈渣との乖離要因について。

講義2では、白血球の形態の鑑別方法、臨床的意義、定性・沈渣検査において注意すべき点、尿路感染症判別のポイントなど。

講義3では、グラム染色の原理と、染色操作方法。尿路感染について分類と診断方法。尿中細菌のグラム染色鏡検例など。

講義4では、現場で経験した症例から白血球が多く認められたケースや、白血球と誤認しやすい成分が出現した場合の鑑別方法について。

白血球について、一般検査部門に血液部門と細菌検査部門の基礎を少し合わせた内容となりました。普段尿中によく見る白血球ですが、奥深く、理解できるにはまだまだ勉強が必要で、今回の研修会で網羅できないと実感いたしました。

参加した方々にご協力をいただいたアンケート（回収率80%）では、“勉強になった” “丁度いい難易度” というお返事を多くいただきました。

今後も、参加される方々のニーズに合った研修会を企画していけるよう努めたいと思います。

以上です。

